

# 有田川町管理の橋梁で点検支援技術の現場デモを実施しました！

- 和歌山県道路メンテナンス会議において、会議構成員に加え参加希望者を対象に、橋梁点検の新技术のデモを行いました。
- 新技术の活用は、効率化によるコスト削減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。

日時：令和6年10月7日（月）14：40～16：30

場所：中央大橋（和歌山県有田川町大字庄）

デモ技術：・橋梁等構造物の点検ロボットカメラ（概要説明＋現場実演）

・社会インフラ画像診断サービス「ひびみつけ」（概要説明）

・360度周囲を認識するドローンを用いた橋梁点検支援技術（概要説明＋現場実演）

参加者：和歌山県内の道路管理担当者等（21団体49名参加）



技術概要説明



360度周囲を認識するドローンを用いた橋梁点検支援技術



橋梁等構造物の点検ロボットカメラ

## 【当日の主な質問と回答】

Q1. ドローンでの点検時は、ひびわれ幅はどのように計測するのか。

A1. 点検前に同距離で撮影したクラックスケール等の画像を損傷写真に重ね合わせて計測する。

Q2. 1径間を点検するのに、どのくらい時間を要するか。

A2. 構造形式や損傷状況によるが、おおよそ1日1～2径間を点検している。



## 問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 管理第二課  
TEL 073-402-0270（代表）

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課  
TEL 072-800-6222（代表）